



磐清水梅の里地区民祭

今年も11月6日(金)から8日(日)まで、磐清水梅の里地区民祭が行われます。

みなさんの日頃の成果である作品の展示や舞台部門など今年も盛りだくさんでお送りします。

特別展は「佐藤智宏(寺沢在住)写真展」です。佐藤さんは地元はもとより仙台など各地で写真展を開催しています。

今月のチラシにもありますが、作品募集やボクがワタシが一等賞の自薦・推薦など、是非みなさんから情報をお寄せいただき、年に一度のイベントを盛り上げて頂きたいと思います。

詳しくは今月配布のチラシをご覧ください。

寺沢女性部移動研修

9月5日(土)寺沢自治会女性部では、仙台方面に移動研修を行いました。参加者は26人。

向かった先は「大崎八幡宮」。1607年に伊達政宗により創建されました。社殿(本殿・石の間・拝殿)はなんと国宝に指定されています。参加した皆さんは極彩色のきらびやかな社殿に圧倒された様子で、参拝したり写真に納めたり。御朱印やおみくじも人気で行列が出来ていました。

その後昼食の為、「六丁目農園」へ移動。ここでも様々な料理に目移りしながら、お腹いっぱいビュッフェスタイルを堪能しました。愉快的ガイド(菅原稔)さんのおかげで学びの多い楽しい一日となりました。



仏坂 納涼ビアガーデン

8月29日(土)17時から、仏坂集落センターで行われたビアガーデンには、地区内外から35人の参加がありました。

仏坂に実在した医師「松川養哲」三世代を題材にしたどっから座の公演「仁の言霊」や昔懐かしい磐清水地区民祭のDVDを上映。それをきっかけに地元の昔の話を色々聞くことができました。今後の仏坂について、自治会について、農業についてなど、それぞれのテーブルで飲みながら、食べながら話し合いがありました。

仏坂ならではの、トマトの重さ当てクイズや、外では花火で子ども達の楽しそうな声が聞こえる賑やかなイベントになりました。



あら、いづ頃のやぶだべね

みんなで創る濁沼

「現役でも役員になれる組織づくり」

これは、濁沼自治会の令和7~8年度に掲げる目標です。老若男女が主体的につくりあげる濁沼であり、特に懸命に働いている現役世代の地域づくりへの参加が大切なことだと考えます。そこで、濁沼自治会の組織機構の根本を見直し検討している真最中です。

さらに、各地域の共通課題でもある、参加者減少の中でいかに会館管理をしていくかの取り組みとして、会館北側の急斜面の草刈りを業者委託し会員の負担軽減を図りました。会員の労務負担軽減は図れたかもしれませんが、今後は、会館維持費の財源確保が課題となります。

役員の役割負担、会員の金銭的負担が過重にならないように配慮しながら地域コミュニティを維持していくことが現役員の使命だと考えます。



令和8年度 一関市花いっぱいコンクール 入賞のお知らせ

大規模花壇の部

千厩-地域の部 奨励賞 濁沼活動組織

一般花壇の部

千厩-個人の分 奨励賞 千葉孝子さん

おめでとうございます